

令和4年度
事業報告書

社会福祉法人 やながせ福祉会
地域包括支援センター
姫路市朝日地域包括支援センター

令和4年度 事業計画

目 標	新型コロナウイルスなど感染症の流行や自然災害などの緊急時に対応が滞らないように事業運営体制を整え、安定した支援を図る。
理 由	繰り返し訪れる新型コロナウイルス流行など感染症が拡大した時や自然災害によりライフラインなどが閉ざされた時など日常と異なる緊急時にも支援が継続できる対応や体制が求められているため。また、緊急時における地域包括支援センターの効果的な運営に向けて、法人内で事業を受託している網干・大津地域包括支援センターと協働で対応策を考え、担当職員に周知を図りたいため。
具体的対応策	<ol style="list-style-type: none">1. 現状、作成している緊急時の対応手順など各種マニュアルの見直しを行う。2. 姫路市ハザードマップを参考に担当地域の災害想定状況を把握し、災害時の対応計画を立案する。3. 事業継続が困難な要因について、網干・大津地域包括支援センターと話し合い、情報共有と共通認識を図ることで、連携体制を構築する。

令和4年度 事業報告

<p>事業報告</p>	<p>令和3年度の介護報酬改定により、全ての介護サービス事業所等を対象として、事業継続計画（BCP）の策定、研修及び訓練の実施等が義務付けられており、令和6年3月末までは策定が努力義務となっている。そのため、今年度は地域の現状把握のため、各小学校区のハザードマップの確認と、緊急時の対応マニュアル等の再確認を行った。また、勝原校区では令和5年2月4日に自治会主催の災害時要援護者研修の中で参加者と防災の視点を含めた地域課題抽出のためのグループワークを行い、準基幹地域包括支援センターと協働で課題を集約し、3月に連合自治会長へ課題のフィードバックを行った。</p> <p>令和4年度は職員2名が兵庫県の福祉専門職対象の福祉防災対応力向上研修に参加したことで、福祉専門職として災害と災害リスクを正しく理解し、福祉サービス従事者や地域住民・自治体職員等が協力して、要支援者に対する支援を行うための知識とスキルが身についたとともに、避難のための個別避難計画の作成方法や地域住民と共有するための実践力の習得に努めた。また、他職員にも口頭で説明し、防災に関する意識統一を図った。</p>
<p>事業運営総括</p>	<p>地域包括支援センターはチームワークがなければ多種多様な相談ケースに対応はできない。そのため、普段から困り事があれば気軽に話ができる雰囲気づくりに努め、それぞれの職員の得意な分野を活かし、意見交換しながらケアマネジメントや相談に対応した。また、ガイドラインを用い、職員一人ひとりがインフォーマルサポートの活用と自立支援を意識したプランの作成が行えるようになった。</p> <p>今年度は職員が新型コロナウイルスにかかり、同時期に複数の職員が出勤できず、手薄になることもあったが、職員間で協力し合い、業務に大きな支障が出ることなく運営できた。今後も同様に起こることも予想されるため、令和5年度は姫路市の方針をもとに感染症や災害に備えた業務の優先順位等を考えた業務計画（BCP）の完成を目指したい。</p>

令和4年度

予防プラン数

プラン数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
自前	244	248	247	255	249	254	251	255	249	244	247	249	2,992
外注	161	160	161	162	162	162	163	162	165	168	169	169	1,964
合計	405	408	408	417	411	416	414	417	414	412	416	418	4,956
内新規	11	7	10	14	7	10	15	17	16	15	9	13	144

住宅改修理由書作成

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
作成数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

総合相談・保健活動実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話	68	46	90	111	80	89	60	60	97	62	45	42	850
来所	2	10	11	11	6	17	14	3	4	10	4	2	94
訪問	56	34	43	37	32	61	43	32	38	20	19	30	445
その他	1	0	0	4	0	2	1	1	0	0	0	1	10
合計	127	90	144	163	118	169	118	96	139	92	68	75	1,399

地域密着型サービス運営推進会議／介護・医療連携推進会議

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
参加回数	0	0	0	2	0	0	0	2	0	1	0	1	6

※ 会議参加事業所：姫路・勝原ホーム認知症対応型共同生活介護、ぬくもりデイサービス、みんなのいえデイサービス

第二姫路・勝原ホーム、グループホームつくし網干、定期巡回・随時対応サービスあぼし

認知症サポーター養成講座（講師）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催回数	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1

※ 認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職場において、認知症の人や家族を支援する「認知症サポーター」を養成する

ケアマネジャー研修事業（主催・参画）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催回数	0	0	1	1	1	2	1	1	2	0	1	2	12

※ 地域のケアマネジャーの資質の向上や情報交換、交流を目的として実施

（主任ケアマネジャー交流会、網干ブロックリーダー会議、新任ケアマネジャー交流会、事業所交流会等）

地域との連携（交流行事、講演研修会、百歳体操、サロン、役員会参加など）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催回数	25	15	9	12	2	16	21	17	14	18	23	25	197

地域ケア会議/ケース会議開催（地域支え合い会議等）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催回数	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	3

職員間の内部研修の実施状況 (令和4年度)

研修名	研修内容	参加職種	参加人数	期間	講師(職・氏名)
基本理念・接遇研修	法人理念・服務心得・ハラスメント、高齢者虐待・人権意識、個人情報保護について	全職種	10名	4月1日	事務長
認知症研修	認知症のかかわり方・認知症の種類	全職種	10名	4月11日 (資料配布)	認知症委員会
食中毒予防研修	食中毒予防について・手洗いについて	全職種	10名	5月16日 (資料配布)	栄養委員会
生活習慣病基礎研修	健康診断後の対応について	全職種	10名	7月18日 (資料配布)	医療的ケア安全対策委員会
介護技術研修	関節拘縮と予防方法について	全職種	10名	11月14日 (資料配布)	介護向上委員会
社会資源研修	介護支援ボランティア(あんしんサポーター)について	全職種	10名	12月19日 (資料配布)	在宅サービス委員会①
感染対策研修	感染予防・対応について	全職種	10名	12月19日 (資料配布)	感染・衛生委員会
身体拘束・虐待防止研修	身体拘束	全職種	10名	1月23日 (資料配布)	身体拘束・虐待廃止委員会
在宅サービス研修	介護保険のサービスについて	全職種	10名	2月20日 (資料配布)	在宅サービス委員会②

参加職員は併設事業所も含む。

職員の外務研修の受講状況
(令和4年度)

研 修 名	研 修 内 容	参 加 職 種	参加人員	日 付	期 間	場 所	研修結果の報告方法
一般社団法人献身会 身元保証についての研修会	身元保証支援の契約からサービス利用までの流れについて	介護支援専門員	1名	4月21日	1日間	オンライン研修	口頭・復命
兵庫県社会福祉法人経営者協議会 第42回記念講演会	こどもまんなか社会を目指し今求められることについて	管理者	1名	5月12日	1日間	オンライン研修	口頭・復命
㈱エーザイ 介護予防研修	運動機能と認知症機能低下リスクの低減について	看護師 介護支援専門員	3名	5月13日	1日間	オンライン研修	口頭・復命
姫路市在宅医療連携支援センター研修会	高血圧症について	介護支援専門員	3名	6月2日	1日間	オンライン研修	口頭・復命
第1回認知症地域包括ケア推進研修	改正道路交通法の概要と各地域における現状や取り組み等について	認知症担当	1名	6月24日	1日間	オンライン研修	口頭・復命
第1回ケアマネジメント力向上会議	事例検討	介護支援専門員	2名	6月29日	1日間	オンライン研修	口頭・復命
兵庫県地域包括・在宅介護支援センター 協議会「令和2年度 総会・講演会」	センター職員としての8050問題の向き合い方 複合多問題を抱える家族支援について	社会福祉士 介護支援専門員	3名	7月5日	1日間	オンライン研修	口頭・復命
第1回地域包括支援センター管理者連絡 会・研修会	養護老人ホーム・介護施設でのカスタマーハラスメントの対応方法について	管理者	1名	7月11日	1日間	姫路市防災センター	口頭・復命
令和4年度西播磨地域包括・在宅介護支 援センター連絡協議会総会・基調講演	ヤングケアラーの実態と支援について	認知症担当 介護支援専門員	2名	7月12日	1日間	ホテルモントレ姫路	口頭・復命
自立支援検討会議	利用者の自立支援に向けた事例検討について	介護支援専門員	1名	7月12日	1日間	姫路市総合福祉会館	口頭・復命
第1回 網干ブロック 包括的・継続的 ケアマネジメント研修会	ターミナル期を含めた福祉用具の活用等について	介護支援専門員	4名	7月27日	1日間	姫路市網干市民センター	口頭・復命

研 修 名	研 修 内 容	参 加 職 種	参加人員	日 付	期 間	場 所	研修結果の報告方法
障害介護連携研修会	障害者の介護保険移行支援、60歳から66歳までの支援と連携について	管理者 介護支援専門員	3名	7月29日	1日間	姫路市総合福祉会館	口頭・復命
第2回ケアマネジメント力向上会議	事例検討	看護師 介護支援専門員	3名	8月10日	1日間	姫路市網干市民センター	口頭・復命
高齢者虐待対応力向上研修	虐待対応について	介護支援専門員	1名	8月16日	1日間	オンライン研修	口頭・復命
姫路市地域包括支援センター連絡会研修会	弁護士によるカスタマーハラスメントの対応について	介護支援専門員	4名	8月19日	1日間	オンライン研修	口頭・復命
自立移行・要支援の継続を目指した介護予防ケアマネジメント研修	自立支援・要支援の継続を目指した介護予防ケアマネジメントについて	管理者 介護支援専門員	4名	8月31日	1日間	姫路市総合福祉会館	口頭・復命
認知症患者医療センター研修会	精神科救急病棟における認知症の方の退院支援について	管理者 介護支援専門員	2名	9月9日	1日間	オンライン研修	口頭・復命
自立移行・要支援の継続を目指した介護予防ケアマネジメント研修	自立支援・要支援の継続を目指した介護予防ケアマネジメントについて	介護支援専門員	4名	9月16日	1日間	姫路市役所	口頭・復命
第2回 網干ブロック 包括的・継続的ケアマネジメント研修会	障害福祉サービスから介護保険制度への移行時の留意点等について	介護支援専門員	4名	9月27日	1日間	姫路市網干市民センター	口頭・復命
主任ケアマネ交流会	介護現場におけるハラスメント対応について	介護支援専門員	2名	9月28日	1日間	姫路市網干市民センター	口頭・復命
精神保健福祉支援者研修会	精神疾患の理解と対応、家族・当事者の体験報告等について	介護支援専門員	1名	9月30日	1日間	姫路市総合福祉会館	口頭・復命
第3回ケアマネジメント力向上会議	事例検討	介護支援専門員	2名	10月20日	1日間	オンライン研修	口頭・復命

研 修 名	研 修 内 容	参 加 職 種	参 加 人 員	日 付	期 間	場 所	研 修 結 果 の 報 告 方 法
兵庫県福祉専門職対象防災対応力向上研修	誰一人取り残さない防災に向けて福祉関係者が取り組むべきこと等について	管理者 介護支援専門員	2名	11月15日	1日間	オンライン研修	口頭・復命
第3回 網干ブロック 包括的・継続的ケアマネジメント研修会	アルコール依存症の症状の理解や具体的対応、疾患特有のリスクや注意点について	介護支援専門員	4名	11月25日	1日間	姫路市網干市民センター	口頭・復命
第4回ケアマネジメント力向上会議	事例検討	介護支援専門員	2名	12月15日	1日間	オンライン研修	口頭・復命
高齢者虐待対応力研修	虐待対応と訴訟リスクについて・高齢者虐待事案への対応について	介護支援専門員	1名	12月16日	1日間	じばさんびる	口頭・復命
「キャラバンメイト」フォローアップ研修	「認知症とフレイル」について	介護支援専門員	1名	1月17日	1日間	姫路市総合福祉会館	口頭・復命
第4回 網干ブロック 包括的・継続的ケアマネジメント研修会	訴えの多い利用者や家族への対応方法について	介護支援専門員	4名	2月13日	1日間	姫路市網干市民センター	口頭・復命
地域マネジメント会議	生活支援検討会議を受けた地域課題の把握・抽出について	管理者	1名	2月16日	1日間	姫路市西保健センター	口頭・復命
第7回 認知症疾患予防フォーラム	認知症の初期症状と対応、認知症の予防について	介護支援専門員	3名	3月2日	1日間	アクリエ姫路	口頭・復命
姫路市監査指導課 ハラズメント防止研修	ハラズメントの実態、ハラズメント発生の要因、リスク要因、事業所としての対応（予防的取組・発生時の対応）、契約解除と正当な理由について	介護支援専門員	1名	3月20日	1日間	オンライン研修	口頭・復命

苦情対応

苦情なし

事故対応

発生日	事故内容	事故対策
令和4年 7月1日	<p>「介護サービスの重複利用」</p> <p>5月まで要介護の認定で、通所介護と通所リハビリの併用利用が可能であったが、6月より要支援の認定となり、併用が不可なことを失念しており、7月初旬の実績確認時に気づき、一方のサービスの介護請求ができず、自費となった。利用者と事業所に謝罪し、その分の利用料金を、当包括と委託先の居宅介護支援事業所とで折半し、支払った。</p>	<p>①要介護から要支援となった時点で予防プランの内容を複数人で確認する。</p> <p>②外注委託契約を継続する場合は、外注先の居宅介護支援事業所の介護支援専門員にも確認を依頼し、ダブルチェックを行う。</p> <p>③新規利用者を記載する欄に新規サービス利用種別を記載するようにし、通所介護と通所リハビリの併用不可の注意書きを記載するとともに、センター内でも再度周知を行う。</p>
令和4年 7月5日	<p>「車の接触・破損事故」</p> <p>利用者宅への訪問途中、眠気があるのに運転し、注意力散漫により電柱に公用車が接触し、左ミラーが破損した。</p>	<p>①寝不足等で体調に不安がある場合は車の運転は控える。</p> <p>②日頃から体調の自己管理をしっかりと行う。</p>

※ 避難訓練については、併設の特別養護老人ホームと合同で行い、参加している。